

令和元年 9月6日

保護者 様

京都市立北総合支援学校
校長 伊丹 由紀
(担当副教頭 中野 欣也)

通知票について

残暑の候、保護者の皆様にはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。日ごろは、本校教育推進のため、ご理解ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、通知票をお渡しする時期になりました。前期を振り返ってみますと、それぞれの児童生徒が新しい環境で、いろいろなことに精一杯励んできたことと思います。

児童生徒にとってより一層励みになる通知票にするために、本校の通知票の見方や生かし方等についてお知らせいたします。通知票と併せてご覧いただき、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

1. 通知票の見方

(1) 個別の包括支援プランとの関係について

本校は、一人一人の個別の包括支援プランの短期目標に基づいて、学習内容を導き出し、個々のカリキュラムを設定しています。前・後期を通して、短期目標が、どのような手立てのもとで達成できたかを評価としてお伝えいたします。短期目標は、1年後に達成したい目標として設定しています。前期は、その短期目標の達成に向けて段階的に取り組むことができるように、「具体的な目標」を設定し、学習します。前期の通知票では、その「具体的な目標」がどの程度達成できたかを、評価としてお知らせいたします。

(2) 内容について

長期目標	個別の包括支援プランより長期目標（3年後こんなことができるようになっていたいという目標）を記載しています。
短期目標	個別の包括支援プランより短期目標（1年後に達成をめざす目標）を記載しています。
前期の具体的な目標	短期目標の達成に向けて、前期に達成したい具体的な目標を記載しています。これは、短期目標を分析し、段階を踏んで、まず前期に達成したい子どもの姿を行動的記述で示したものです。後期は、短期目標の達成に向けて取り組みます。
授業場面	できる状況づくりと支援
授業場面（ユニット名等）を記載しています。	授業の中で行ったできる状況づくりと支援を記述しています。
評価	記入者（授業担当者名を記載しています。）
「達成」と「継続」の2段階で評価をしています。	できる状況づくりと支援のもとでの取組の到達度を記述しています。 「達成」の場合は、達成したことを記述しています。 「継続」の場合は、できる状況づくりや支援のあり方について見直すことや、前期終了段階での到達の様子を記述しています。

(3) 「できる状況づくりと支援」について

「できる状況づくり」・・・児童生徒がわかって主体的に動けるように、授業が始まる前に整えておく環境等の設定
「支援」・・・・・・・・児童生徒が目標を達成するために、学習場面で行う「教育的意図を持った援助行動（手だて）
視覚支援，モデルを示す，手添え等直接的な支援，言葉かけ等

(4) 「評価」について・・・2段階評価（達成・継続）

達成・・・目標が8割から完全に達成できた，ほぼ確実にできる
継続・・・できたりできなかつたりする，確実性がない
次期も継続して取り組む
目標そのものや，できる状況づくりと支援の見直しを行う
* 「－」・・・長期療養等で学習ができなかった場合で，次期も継続して取り組む

(5) 「総合的な探究の時間」（高等部のみ）

新学習指導要領を踏まえ，今年度から総合的な探究の時間と記載しています。ユニット等の学習で培われた資質・能力を総合的に関連付けながら，学習内容を具体的に設定し，生徒が自らの課題を解決できるように取り組んでいきたいと考えています。今年度は卒業後を見据え，余暇のあり方やその充実につながるような学習，また，生徒が興味関心を持ち自分のしたいことや得意なことをさらに深め，伸長できるような学習を行っています。その学びの状況を記述しています。

(6) 所見について

児童生徒の学校生活全般の様子や，学校行事への取組の様子を記述しています。子どもたちが，担任や友達とかかわる姿や，役割や係り活動などに取り組む姿，がんばったことやできるようになったことなどをこの所見を通してお知らせします。

2. 通知票をどう生かすか

通知票は，児童生徒の学校での学習の状況をお知らせし，よりよい成長や発達に向けて，学校や家庭がどのような役割を持って支援していくことがよいのかを考えていただくための一つの資料です。

学習においては，一人一人の児童生徒にどのような「できる状況づくり」や「支援」を行うのかを大切に考えています。どのような支援があればどんなことができるのか，ということは，一人一人の児童生徒が今とそして将来にわたり生きていくうえで，重要な情報であると考えます。家庭や地域生活等学校外の場において，その力が発揮できるようにしていくことが大切です。

ご家庭では，できることが増えたこと，達成に向けて本人が努力したことなど褒めるとともに，今後の学習の意欲につながる励ましの言葉をかけていただきますようお願いいたします。また，児童生徒自身が通知票を通して自分を振り返ることも大切だと考えます。